の感覚の如きも資本財産の観察に握へられた思は角寒だといふ躍ひがある、健つて其

ことは勿論だが之がために現在上
狂朋にあ

点がある代り、東と北に人名が強く更に確

かして失業数派や問題数田に力を注ぐとい

にして資家南記に 野

極の年代年代の智慧政立派が共和

病内相、火山和内以下路酸設施以一同に上部。成のを止して軽列を加する単生又

明点の生みの総たる大解災邪敗士より精神にませ給び原産し奉う松橋吉阪局技師で新 はまつ近前神長の御光準にて御威院へ主事主立を院内の御総殿に連はせ続ふた。陛下

## 一商埠地を閉鎖

将領馬鬼被相の御条内にて一旦三十二十四

を強へさせられ、午前十時期式自動作園

**水工事着工** 

後世化の形体なく古後推選は河野報報したが事候は既に一般落しま

25山道東東海丁省を中心に躍海 | 東道に記上し大仙省に提出すると 【京、景語語】非常等既科國策の見一初不度分称一千二百萬個を明年度 単帝局等各顧解方面で大葉壹な一部であるが最主報の内容は左の如 、大戦、 桁符、内閣な当局、 尉 共に財界方面にも参加を製画する

奥殿府では十一月中間公石度施す。もどれが鰥兮変の遊点を維たので軍要階科感制法の施行に戴いて中。べく日下幌簡申であるが、本前で

中に公布質施

州、北海道、常野及宇郎の四ケーと、なつたー・コースのできた。 「一、工場は石炭産地の関係かられ」。 「定されたのできたに看して一角英麗を生命す」

して出ケ年難打事業として要求し てるたが、このほど一千百萬園

して、京大陸し文帯開管局へ収入連 おける発出複雑や反映やしものと してみるがは月は摩摩胶がお沙は

太原事件 近く解決

した、個人は激ポーイよりかんで、「「漢は四年間盟」長沙山岸軍「に、南海軍、如殿門記憶を通じ本省に、「東は四年と太殿常八世ある支那人党なることを自己、太熊県年武軍、西県記世と太殿常地と祖先氏使用のポーイー名とも、観光したが非常は既に「駿落し事」。 小磯軍司令官 島の視察へ 鎮海、濟州

◇阿高級一氏 (零版量券) 同上 ○英レ (東京 ) 東京 ) 同上 ○英レ (東京 ) 東京 ) 同上 ○英レ (東京 ) 東京 ) 東京 (東京 ) 東京 (東 >所口為以 (南溪道長) 四日要

、森山の影法師など、ありやアふのた。本所の

洗本點創胜長 (東京駐在)

ひし実和密候補ラントン氏の 資け方は金米四十つ

**卅一名中五百廿三名を獲得して 再選された州一千萬票以上を確保、大統領選票人 五百年一千萬票以上を確保、大統領選票人 五百年十六州中ルーズヴェルトには 四十六本部離議をは、これのより、大統領を持ていて、** 

民主黨黃金時代【紐育四日發本社特電

ロー大統領が唯一県を除いて 殆ら全米一致のだ然も以上の記録たるや 一八二〇年モン

でいる。 「ところがその創地で、方角進え の、いや、ついこ、たア目と類の たの、上野の近くに使つてるんだ。 から不害しいもやねえか。) 思情もそんな へ乗つて出て

や民主黨の資金時代が到來した(高度4大統領)

が数で学島大衆へ日本精神を 天地玄黄

した正子を関に使って、葉暦の娘と してやられたと、泉れ辺つてると ころこんだ。――のう和尚、森山 では、――のう和尚、森山

す。原教は軍が節に限へらるべるのでなければ郷果は斯符され

切れて着られなく \$ 5 より洗つて縮むので着く れなくなる在來のメリャスの欠點を一攜したもの。肩





の執務に アラナは真 **に絶對的存在** 最密の変態

丸善アテナインキ

優良面表彰 統計功績者

計畫を附議 市街地委員會

| 長親敬の下に開発、さきに本府から | 李潔、大野をは最代理大領内務局 | | | 十時から本府第一部議帯で各奏は 他を附領した結果、委建市意見 吉田鐵道局長東上

原施器に接那を政節を明確、引旋の他につき五日午後二時から所贈

度互城府一度的制度入用品加速正

けた新疆事堂が原工出来上つて

香を聴いてるた構へを明して急 ただと 7

に、本所の池

その時分谷中産命院の影覧で

まま飲み干し

自働研安全剃刀 剃刀で研器 MARUZEN を兼ね一枚 双 が 0 革硫及替須附 至 1.50 器 半年使へます ・奎園園る所にあります。

流品 新維

計 整 告 並判 ¥ 2.75 京 城 府

道案

本町二丁目

¥

712/12/10/4366+5906 图据符目京城344市

大門 7.25 報答 34

萬年筆には勿論 翻ペンにもよく ノート書取、 NARUZEN 薄記、長時間

でお求め下さい

梅岩流演能

金 員 券 金 員 券

主

京

Ħ

日本赤十字町ではこの日を赤十字。京時委員部と臨時、リー

- 一月十五日は朝命で赤十字像約 「鮮本部では米る十五、六、七日の

三日岡赤十学デーとして京城支部

御申込下さい!

水

-第の界築

鐵道局を新築

| 日際になりさくな側所には一々見「思南部川郷佐片個居住常院平城地南店、金融郷紙・紫華紫華不良の 十九日に判決のに金紫斑を放斑に分ち、管内各 「清仏形上フも上三」

京城府内八十歳以上の高は恒例によつて南總暦は

き和やかな茶話館のうち

十一時から那山宮町に招齢者二百餘名を九日午前

配がある智能があり記念品の理

於ける末鮮決の强盗組入撤署に践跡孤秀備の嚴重を極め一方形内に

際に出意を軽く無荷、司法部力布萬一の場合手ねかりのないや 干枚を各町銀代と協力各家庭に 項を記入した防犯宣傳ピラニ英

判决言渡さる

傷害のみ罰せらる

くましい活動を創けてゐる

には五月午前九時から蘇西島の物では五月午前九時から蘇西島の物では、

が法廷で青木和事上り左の如く宣

種々事質を

終行政能に朝鮮體政場所でも、四四

例年多人の好評を博して居る数世

織犬及び獵犬見音音分譲

田丸獵犬訓

練所

麻布。マニラロープ。絹紡細絲麻綿。綿撚絲。麻綿。ミシン絲

(其他工業用廠品絲各錢絲) 帝國 變 廠狀式會址變品 帝國 變 綠珠式會址變品 中國 销 專 屬 眼 賣 部

京城府黄金町二丁目京城府黄金町二丁目

関する日に大切な

頭の薬り

救世軍育兒

時より府内東浦町敷世軍士官は公子育党ホームでは六日下旬十

ポーツ朝鮮の強化、向上のため、

校器覧にて第十五四パザーをいす

こととなった、作品は超て見重

こさずに 飲める

メーズンコー

元譜師 宮坂 六雄 一部金浜十四(東川深没五ヶ月)

瀆職元檢事

敬を、愛効デーの催しに

たが、工動物三百英國を投じ歐道る航海収制についての参考人程度認道局験舎の新洗記載も提出され、鈴木南氏は近に限階の振蹈機構を

て際放され近江氏は恐喝の奴疑でで、馴依若全部の取問終了を待つ

のと類型されてみる

町民と協力

體育主事の不行跡も祟り

だらしなさに

或ひは移轉との説

今度は『貨物の旅』

内解手をつないで

**ヘトーキーで大宣傳** 

れ、二年間から京城新町の西佐谷

國民精神作興週間協賛

八日(健康增進日) 午前八時 站點に集合

豚科入り 江原道生む

祖父張吉相儀病気の優襲行効無く本月四日午前十二時逝去致候削此く本月四日午前十二時逝去致候削此段辱知諸彦に謹告仕候也とである。

十一月五日

黎張

**爾主事の風俗にある標内三天氏** 

のる状、身は本形心的政治部提行

半高青年 の発起動を行

たの類面してあたっぱの異面一千様

した、なほ六日から十日までの問 門師自知器はで講話見本市を出く

城和信仰館では五月第一回和

食料品店にあり

思用成数生な点場

観点局では十二月一日のダイヤ戦|

朝鮮經由の大量經費のため、半點十ることになり、同時に日曜代帳 を埋かにサ八時間で抵続の急遽を一の上内部南陸直が開力内部を一口追し人抜いて、一条出安東間一て朝間中であつたが野直省と南部 迫ひ抜いて

する急行統物の旅を映画化すると

居を開業、他のアデトに富てい

たがこの個に翌つて南人の行け

にたり近く内地から朝鮮を超て湖

なに一直。子田の撮影版を記上し「世間することになった 上物の旅を トーキーで 伴奏によって懸版化し 内証の大臣司氏業剤その他に公開。内氏の行ほ

の擴充

国歌(北陸山の預上で、履から約一時間半)に舞つてもかぎひません 附近で開きます、こくには国を元分ありますから戦闘に合ると育要無料 お辨當さ水筒は各目お持ち下さい、

中食は文珠版

汉天氣豫報 (6

豫約募集

林韓大林加李張

綿綿

總進作 作 作 弟 弟 子 子 子 子 代献

樹龍邹藏郎鎬相賛寅日相相和昊夏朝萬

号、時間は海第三年以上の子供さんたら衆々と行けます▲希潔常は文珠融から貧田行動では、化湾田城鉄線。文珠継を無て京城に励る、聖通の足で建さは三時間以内、縁り挙半町宿祀 コース】僧伽奇(高麗古の古版)碑峰(新羅展題士の巡察碑で、日本最古の石碑)南崎登

は五日子前ルサから即既常豊重で掲行、下行京『奏鼓』のも数な歌歌ありついで信義が記せ下に對する記文歌歌のつち数な歌歌ありついで信義が記せ下に對する記文派記があつて同す一時解散 ク大帝と初め新國博院館その他各 は五日平町十一時宇から府民鎮一て東京で行はれる國際オリムビッ とになつたので、京城観光館館で 留を明備、宣傳授備及サービスの 世達四班兩氏を名と前以に推薦

別和十五年度に二千六百年を開し | 陳英國大倉が華かに開催されるこ

観光協會が馬力をかけて

州高田宗で甘川四長以下出版甲事

子供の命をとる

北 | 諸果の屋 後にに張った。

北地東の風至

瞢

傳染病を退治よ

先

一

学

重

に

豫

防

注

射

本官場印制物質組 ▲観光楽内護 ・ 本文楽内書教行 ▲昭光楽内選 ・ 本本英文条内書教行 ▲昭光紫内 ・ の子供につたので、今年はこ ・ の子供につたので、今年はこ ・ の子供につたので、今年はこ ・ の子供につたので、今年はこ ・ の子供につたので、今年はこ ・ の子供につたので、今年はこ ・ の一つの際発展建築のために京能 ・ の一つの際発展建築のために京能 

テリヤ三百七十四郷紀紀三百四十 寒夜拾子、四日午後八時頃だしくなり昨年は原内だけでチラ 関心圧認を得ることになつてあるてはデッテリヤ郷紀郷等の認病師。では空く質下の衛生単位を記録はそは歌り発情も寛よめから多に向つ「説の潜跡を喚起するために京宮道

寒夜捨子 四旦午後八時頃一

京城法學製門學校第六回旅職大學

仁川の潮時

父板倉盆太郎儀近來何れ樣へ6個 一種の一個 一種の一個 一種の一個 大にて以下原達中養生不相叶本月五日 大にて以下原達中養生不相叶本月五日 大にて以下原達中養生不相叶本月五日 大にて以下原達の一種の一個 でした。 一種の一種の一種である。 一種の一種である。 一種である。 一述である。 一述。 一述である。 一述である。 一述である。 一述である。 一述である。 一述である。 一述でな。 一述でな。 一述でな 一述でな 一述でな 一述でな 一述でな 一述でな 一述でな 一ででな 一ででな 一ででな 一で

開東の風ではあい間

五日朝の槪況

十一月五日

親戚總代男男男經

上例版板板板。

林倉倉倉倉倉御、菊一声士

大義大三嘉太

友人總代

十日(火)午後五時開始

吸収を観光朝鮮の定簿に努める 所らされば開発を載つて観光客 注射を行つてゐる、この外一般的一直五千人に對し數目則から難院 直面生誕では形合合署を通じ所続 各小學校、曹通学校の三年生合計

十五日から三日間

お爺さんお婆さん

總督さんのお招き

一百餘名を龍山官邸に招宴

國民精神作興週間敬老デーの催し

不幸にして既はれた場合の敬い 動不審な明料者の行動局標等。政 九大の暴行事件

一行ふと共に財産に對する必要

一般の大部を演出院で原役一年大一十九日高等法院で研後の表観を支 (精 懐) に ペルメルス統裁事でに幾くす。の問題事物は「観決を受け上版中であったが来る。(精 懐) に ペルメルリー (地) に 一 ( ) に (

高開で開催される演士と演習は予は七日(土)午後七年から本場。

▲時期回回事

電話が正門③二八九八番中院・京城が秀町ラル三

9

巾川右太衛門主演 ノナベラ☆ジヤン・ギヤバン主演 

◇『丘デュヴィエヴィエの推いた問題の満員御禮!皆様御揃ひて是非!

てを行く(ランタ)

統營鄉軍射擊會

は、成職なの通りのでは、「の職職をの通りので、「の職職をの通りので、」「の事を受ける」という。「の事を受ける」という。「の事を受ける」という。「の事を与うない。」という。「の事を与うない。」という。

無情な地主から

即時立退き要求

面喰ふ八十戸六百名の住民

怒つて逆に立退料で强談判

。年名焦那の犯行であることが吐

人、六人が一層となつて共銀の上名徒をしながら三人、四人襲は五ましてしまつた、この歴史年態は を選捕、他の七名は選早く要を略 初取し市中を見し題つたもので 十日韓放後、犯人搜查中、 日活州市内を徘徊中の朴為一 【大郎】約二ヶ月前東城町二丁目」の地域内に再任する人十声約六百】云はれても行流は無しそれに残る。東集、とは蜀嶽北人として四日平野野瀬も収交したので、文氏はそ、微略を振って来てをり今立返げと「たけに一般から間にったった。 観響に書贈ったことが過愛したため、野野瀬を取交したので、文氏はそ、微略を振って来てをり今立返げと「たけにあるので相當」「職害に副語のマック立即入場の上地が町」 名に對し終験上でむざ部す立返り 「に向ってふる近でもあるので相當」「職害に副語のマック立即入場が最近は自己所有の土地が町」 名に對し終験上でむざ部す立返り 「に向ってふる近でもあるので相當」「職害に副語された。右はことが過愛したため、「世界町間に関のコック立即入場である」「世界町間に関のコック立即入場である。」「世界町間に関のコック立即入場である。」「世界町間に関いているは、「日本では、「日本のは、「日本では、「日本では、「日本では、「日本のは、「日本では、「日本

今度は慶北に氣順疽猖獗し

すでに二百頭祟る

終へ石炭積込のため純南浦港を田鎮南浦)一日午後五時年均荷を

笠置山丸と 漁船衝突

後に強限された二十億個の批宅は

ところに徹中の姿態選択した影響が、全勝度を現在してある、真神に跳、終し異能につとめるにずである「大郎」既能の如く處地並乃至る「牛が守されてあるといふ絵単すべ」得日中に五角グラムの途時演を鑑

三非動產所有商工即數提口總上之

あるのを観覚した、日中東社第一 提助決治四千五自米へ浸水番六」の単池に指示さかけるとになった。 大日中東の戦力に挟まれ帯光し して副作せしめたが、

新義州郊外は惠まれた條件で なさに地質鰻上り

 「新春州 新城州、参野部連港と 帯形成の鑑表等でいやが上にも土」を重かに突き扱行でスならばする においる場合を表する。
 「新春州 新城州、参野部港港と を配置のの近代的場合は勿談のこと、冬に置かく要は、 に申びゆく前庭州が外側側一帯は今春のほりに地位は高層し続に必動連議 は申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの前庭院と決 地震はを崩って終近は交流通り総 分を関いてい側側、在下の高地帯で に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 に申びゆく前庭州がの終好の住宅 にからいたが上にも土」を重かに突き扱行でスならばす。 用語用紙の面的本十二日(公置)て認識され地似る本等に比して既開発日、時間的は、本価連行、に五倍万等七倍にも上り翻遊菁迎約束の取行本十三日(金融透謝 州の丁寅的趣師にふさはしい土地田(公共等化的任業の實施、朔の丁寅的趣師にふさはしい土地・地種同文は地質甲葉への真論・ 異気である ハーマンの総好の郊外住宅地とし 月大院推修所用版後何等収録の指 | 報ぎをなし恋く入賞して得た金は | 協難の筋内大|| 郵脳女将芝文(\*) を見せず去る七月十五日午町二時 大郎 的外院第一四六四份經 情婦に貢ぐ

[平縣] 大同電影山面大學管里部 本業は空巢現ひ

は次の流域 まる - 単島栗をして置行せしめる | 「一年 | 大台田東京市 | 大田市 | 大田

相常無疑に染色衣を着用せしめる。 写道からの述文が登載して頭に露して頭に露といっては他の振興運動と供行して残談、大道定文が登載して頭に露して頭に露して頭に露して頭に露して頭になっては他の振興運動と供行して残談、大道定文が選び込んだ、現在の平 多単分の偶替用上げを限値に考慮したして限くまで泊水規程を表し対。 ともてあくまで泊水規程を表し対。 ともである。 方戦に出て来る七日から始まるは、嬰に感じされない状態であるので

▲阿福明徴の徹底≪非常時間を

を加へるなど官民選げて國民精神 手分けして各個に出版し配務智動 上精神の共作単型を要することは

父左の如き新味を縫つた行事を管

国家公共が仕の質を暴困

勇む▲各自殿務に修陶し進んで
自省し呼弊の三正、風波刷新に

あす始まる週間に新味盛り

一なほ邪殿所在地の西面では右に他

【路山】 常地方では三日照初水が 野立たが昨年よりは二日照初水が のでは、日曜から、 配( 蔚山に初水

日本三等三 ぎ観音部選手場に到行してゐたも 要の中島▲ 趣に七百趣改み込み一日朝七時す 第四〇點奏 州卓熙倭所有勢監で配ニピを石山

のである

町總代委員

大邱府尹が

人明がでは町総代及委員の永

B

薬代から喧嘩 加害者は罰金

りますから御受納下さい。

一今段も使用したいと存じます。

レオン脳會(機替東京八八一番) 市酔田區小川町半六丁目株式會財

く製造したばかりの効力の温い型 から酸酸されてゐますが、なるべ てもよくたりました。(中略)何

金と電響をはじめ金に繋行を加へ

ガス自殺

開かないので不振を抱いた疑束線(新羅州)戸が出つたきり三日も 過ぎんが四日午町九時ごろ隣等 前頭六〇雕の二瀬藤町宅のI

れには二つの

質が顕さすぎたために、その古い既かがありまして、その一つは らそれは一個何故でせらか、そ たしさを駆する様になります。

が荒れ、便ひ慣れた他時柄さへうまくのらな の降りる頃になりますと、一きは印立つて脈響分の風が身に必みて、但の紅葉に衝く響

妾狂ひ

女(w)は年下の同面消費取林運養 居したものと女の腕一本では耐く病剤。 都内留に面民山里李春(は)へきれず本生三月長男を辿れて 扶養料請求で抗議

されることは非常に効果的であるため、誰か

人が一般的な方法で実肥工作を カスがあるとか、人態以上的 楽しくなるものです。

孫にこの新陳代謝の敬しい聴季を利用して

大海は単近三四土河を家を置る立た百餘町歩水漬け

お通夜の晩に六百同盗難

犯人は内部關係か

シミは日毎に清らぎ

荒肌が艶々と

節奈川縣

藤本良江

大邱を荒し

大郎 卅一日後長男政光点行の

全く殴いてしまいました。その上

見過へる程細胞になり、瞬々とし

白粉つきがよく

東 京 一ノ宮ハナ

肌目は細かに

たら、あんなに売れてみた肌が

た肌になる事が出来ましたのには

ン院配クリームを早速試みてみま

ました。レオ

ひまで。

かしこ

先づは急挙与ら御職野々側駆ひ

帝智郎に上げます。

ど見受けられなくなりました。 が、日低に得らいで今ではほとん 部日祭にしてゐました、酸いシミ

心から影響申し上げます。姉も

院支融にの5/人人 た部を経り 行薦娘 てよ、ねえれられる。

よろこんでるます。

聞きましては大腿と小眼を行一

が配クリーム 3

酷い脂質はサッパリと ニキビも消えて色白に 佐賀縣 高田忠美

いまして版に有一た。まだ使用日前後いのに随色が とはし上げます のニキピも大戦うすらいで來てせい歌歌の事と無 りサッパリしました。その上一節 | 日人||勝み腰||ます。まつたく類戦のお詫と懲跡||なれば内地に限り扱ひます。| にオンを使ひ | とても白くなり家人まで窺いてる | 年での飼料文は護賀元へ劉申込に **高倉の指々様** けてゐました脂肪がすつかりなほ いくした間になる事が出來まし

開鍵社宅で の荒れる今が քիկթ--գիհ---քիկ---գին---նիկ---գրքԽ--միկ---գին---միկ---գին---միկ---գրն---գրն---գրն---գրն---գրն---գրն---գրն---գր

天肌工作に絕好 斯うすれば荒肌はもとより 色黑ニキビシミ等も綺麗に

ら個々の方法が限へられてるます の方は充分な効果を駆け存ませんでした。 **尚花柳紫の組さん道の間にその姿を建してる** 技巧と恐能とを必要としますので、一般素人 重んぜられて利用されたものですが、相等の、これはまだ突然化學の戦争しない以前は最も きをかけて垢扱けのした実脱にしたものです ドンの標な田舎娘を連れて來ても、これで暗 でせらが、膝の翻袢のお古に限つてゐて、ま ます。これに服るる荷は、古いお方は関守が 先づその代表的ものゝ一つとして嫉嫉がす

職方にも手種な方法と爽快な気分の中に配も 肌は素より、色黒やシミ、ソバカス等の個み 現代一般特徴就級の母家庭に流行してゐると 料が創り出されてからは、こんな心臓もなく 双庭兩作用を有するコロイド職資庫用の実派 容易に飲作するので裏ばれてゐます。 袋の数倍の効果を駆け得る機になりました 異が近時美容化學の進步と共に強力な評古 ムがその代表的なもので、売

る問題物とも受ふべきものですから、非常に他の皮膚の眺望であつて新院代謝の働きによ

腕として、蠕って荒れる人の

などで止めてしまはうとしますが、これは一 元れるとすぐに脂肪性の**突酸剤とか、**他財成 ために荒れの状態となるものとあります。

一般の方はこの荒れることを非常に恐れて

でする気めに自然に上皮が出來すぎて利げるい 世層が利けるもの、もう一つは怨さから保い

Alprogeth Algoright Allergith 申し上げます、何朝手敷でせうが 日振替にてお送りしましたから其 小服一ケお送り下さい、代佐は先

1 されてゐますが遅にこれが簡性の 皮膚病験や其他種々の方面に附別 自力及び殺威作用が強いとされて 数据となり、且つ経然制作用がな コロイド状態となりますと動力は 先は風野作ら即暦要々お願ひ送 (生)・一本 関存知の近く歳間

て問題の配置をなず色素を消行域には近の孔や毛孔より皮下に改造し 従ってこれを人の肌に基する時 且つ皮膚頭の消酪美化作用を

松む事になります。 歴史この歌弾を割削し、呼に特 これは丁俊人並以上回の點いな

生を難しくなつたといつて非常に 殊職クリームを使用する際になり使用してあますが他が自らくなり。 で帰んであましたが、このレオン 金は小賞者にて五町価局封してあ。 てもよくたりました。 (中略) 個の電大量数お扱り下さいませ。 代。 肌豊が細かになつて自動つきがと すが、ほんとに効果のあるのに確 上に脂が酷く、自動ものらないの 色がとても自さを増して來た上に かされました。元素私は色が黒い 然節クリームを日仰使用してゐま (前交貨船) 即送り下さいました ましてからは脂類はサッパリとし に耐も無限安気に一時の日後はかますと前機の三氏の娘く値く職業ですと前機の三氏の娘く値く職業 「レオン殊闘クリーム」ーは東京」 つてるれば必ずスペーした難食 な大理石を削き上げたやうな美し てある方々が硫資温度で気水に浸 及び小盤等色々の酸いものが世界 総色黒脂頭ニキビ、シミ、ソパカ い肌になるのと同じ理由です。 や疫病面にのキビ、ショ、吹出物 ス其他自動焦や小熊の個みから絵 院皮耐災者納を配合した唯一の既

パート型金管圏五十幅) 耐代金引 パート型金管圏五十幅) 耐代金引 松屋、白木屋い高原屋、阪急百貨駐女の他は三越、大丸、松坂屋、 镇) 班通瓶金一圆四十艘(送斜内十時(送科内地十四艘海外四十九 下さい。定價は衞用大抵金三国四 少数の特約店のみ版面してゐます 医其他各デバートの全層本支店及 城十箇、海外四十二間)です。 遠隔の方は直接設置元へ御申込 心臓脈から直接 カアミールアルコール 店にある階級プミー

スト級で卵 ラツガー

様とえのの様はす

加まよく除芸品家るも 又はアセトン、これは

れ汚の子硝リス

ピス

ルの男につ

2、「ふ」ん。さすがに

てよくあばれるわ 日本の子供だけあつ

ギオでしらせがあり

うんてんしゆにラ

クロンボの島です ます『南の島へ進め』

ばつです。ボーボーツはいかりを上げて出

すか?館音の選びるこうたことは

「お武家さま、大夫天で御座いす

夓

造

一星 藥 品 株 一南四條西十三丁目

式

會 祉

むけてかいぞくせん

南洋の上人の島へ

一切り値丁に曲や手出か

手

汚れでなくニコとカシッ

その他形型の癖はつすぎ

もたいのは、徹に重新。

分売範囲が行く様に揮動曲の ザラツイタ面の週い門部に十ずラツイタ面の週い門部に十 機で水で結れておば心でおち づ確認確で洗つて、既に母行くいものですが、それ写はす ついたものはながりしおもに

「又石鹼水の時はタワーの増プラシのやうな

のははテレビン油で感 のを使ぶこと)継續具

題長の目がギロッ! につき。されましたれられて父園長の前 汽車旅行虎の卷

切符をなくしたら?

版

用

知

識

受取職を飛客に関して重要は職任、股票に手以付土度を与って実施職」な、東職があればその写前利金に関し野優は京を収納したといよ。基場台・・前に支責つておいた職「中の東部を受けたければなりませ

ですからそれを支腕の方す。それ一もとを云めたら

入のてるたとい

一後へる場合には、 たっ

以こ城傍山

汚點の部分を標くたくくと汚點はか

の死職に右の済後を終 オルに移つてきれいにかり

マツ荒地一杯を微唱品に ろげおき肌に中コソプにホウシヤ なしき、その上に活點の部分をい 等で 高机が車の上に乾いたタオ

乾いた汚垢の腮

た衙一年の集都を受けたければなりませ

環がどこかで顕観したとか、歌歌 在鑑賞のことです。 なっこれには「優へ、あとから婉信に響つて初めす。その失くした研育は鑑賞の鑑しない。

します。「魔官こんだ事が退りま」へ題出れば、夏に振つた分の料金(け嫌へばい人のですが、歌つて楽

- J

實

用 向

き

冬

ز

JL

途中で偶々いやな事に出験すると

祖常にその事を皆けるべきです。

質がついたしてでに飛ぎ機器

問題と前来しますか さらずると、地域は更めて相當の

こで資味旅行中の大切たメモをお らも愉快になれないも 旅行といふものは至く窓分もので、きですが、第一なくした集合には

ター・財育は失けたいそうにすべ

たかつたが闘笔してから著物のた

張

とうしたのか強えが

低額を選択されることがあります

々へ出かける人が弱

江山底行の好害師、大守方

りました。完全にご婦人方の服飾の一部にたりおほせたショールの捏びり青顔かい忍び込む領事名だく、いよ!、ショールの本物館ジースジとな

りも着物で

も地味なものを選ぶことです。

3

派

蔵、と概へ地味に着こたす今の流行にそふ感味からも、ショールをお願とか…… 手物はあすり好きれません、長橋神を旋も流平に踏物から引

の他語を聞はなければならないの の種別には、財優のが担から深通

|帯が断りしても、共の

先づ色の選擇ですが今はどもらかといっと地味物全線で

次に供地の選び万ですが、この冬からは間に要節用といふのでな

用知さのものが重要られて帰還の意味からも原筆のシ

ヨールが深ばれます、勿論芸節用としてのショールも

も派学にショールをかけるのは親女方の趣味を続けれずす 構めこれに順趣して行くことは勿論で自と無真外は滑物で

結構ですが、相方を無力さるのをとお考へになる 職祭防災のものもお性めいたします、現在では防災用のもの も光分色と俯じみたさき。在海尾させるものが用来でかりさ

について甲上けませう (京城三中が難貨部谷氏談)

今年からは世別を行ふことになり

含嗽の奬勵

一方、必ず

推動を行って居なかつたのですが一番よく、従来までは色々の脚家!

京城 0 どんな病氣が多 小學生

宝财高生职附城京 士帅79署任主

談氏德直原桑

月で御州盛の時に奥様方が殊更美

たが、やがて交兵筋の居る所へ来 答の所へ行つて、何か相談してる

く若者達を呼んで来て褒美の品を

『安心しろ」をおよりと

すぐに運び出すやうにして置け

愈よ大勝負

と、云る。交兵衛は、アハハ

島 П 伯 E 美鶴 盐演

「どうもお行たせ致しました。只

思って一生懸命傾岩の方に配をつ

と、云ったが、『主は、不安

けてゐる。

しく見えるのは何故でせら?あれ

は紅なのです。中年になつたら紅

※※※ 女性美を發揮

れッと云ふ川柳のあるやうにお正 ≪元旦やうちの女房にちよつと他 つかりよきお化粧をなさいませるに浮落をさせないやうに製練方よ のはずつと~~昔の野。底那さま母のお化薬道具ときめられこみた

磨きのかいった。ジジジジジジジシ

中年奧樣美容講座

3

は、やはり単原記録を行ぶのが、「記録するNに象別記録を行ぶのが、「記録するNに象別記録を行ぶのが、「記録・デッテリーのやうな年曜器・日本のでは、それのでは、「記録・デッテリーのできな年曜器・日本のでは、 **掲載は発と四季を通じて進行して「うに記載して磨ります。すべて脳傾が増加の観声があります。この「學校の方は薬稈早々に質励するや** フテリーも年々五十名内外の権一又整連線校見館に對しては今まで一ばなりません、銀校から融つた時、常に減少を示して関ります、赤刺 も微いを行つ居てつたのですが小 戸外連動を行つた時、遊戯勝局等

思術を招して居りまして、しかも

をしたけれ 脚塚上、千人供り八十九人も相出 て概きたいのであります チッスは昨年全郎情に多かつた

の防壁の効果が現れて、今年は悲一円るのは職塾傷を防上側に寄生器と数を出して居りますが、今春以来「仁於て遊食前別童に手を洗はして には必ず含軟をするやう問題用は一敗を動を介して窓発するのは影標

行ふは勿論、手指を消滅にして戴 きたいと思ふのであります。無权 とであるのであります

院には敗兵物の出急、集防治財を
くつたをんたの夫し言を健康する
◆◆「シャボンと関門」が夏東野 獅テフスのやらな消化器機業所は も鎖波知のでうですが、これが像につけるのではなく、みがきのか 病理防上の配増から質に必要だっ 粉を塗つだり、紅をリンゴのやう ◆◆粉節と云つても、やたらに白 切なことです いることは、中年婦人には特に大

◆◆明別で、曖昧でと云つて上唯 ことは出来ません。やはり歌節と しさをかくしてしまふやらになる いなどと思ふから折角の自分の美 るものです。 ところになんとも言への魅力のあ 娘のやらに若くした

の美が存在するのです

機械してありましたやうに優に悪 心に堪へたい次角でありまして、

「イヤ、小説の方で苦欄を申すや

たが、結局、線叉の名削3二代目 だものかと年皆連中で相談し

横のクロスするところにこそ顕信を続いまたないよさ(横)、その経 のです。 額妓のもたないよう(経) ーしまひましたが、これこそとん お忘れになってはなりません も、別よい類紅と口私はゆめ 戦制と云ふのが常観のやらになつ だ問題ひで、お自動はねらないで

> 我でもあつて、後から苦悩の出る る事に致しますが、俳し、城一年 れでは仙吉に宝龍隊の相手をさせ 日もある事で細座いますから、そ 今年寄と相談我しました所が来だ

やうなことでもあっても困ると、

れるばかりに支度が出来てゐた。

く式服を脱いで跳になるとすが

此方は土俵の助の値害は、手卓

いのでありまして、從つてこれらいのでありまして、從つてこれらいのでありまして、從つてこれらいのでありまして、從つてこれらいのでありまして、 総て學校は多版の見て五収容して 版に細かになった場めや豊質、深

> からは何事も登唐の前おや。さう ぬから安心しろ。 一度主歌に上る うな事があつても、常方では申言

ありまして、例へは一人の歌紅 往勿顧、原張四明殿聽我能に のであります(ついく) **6、煮川汁、鲫、砂斯、隅油** 年、差、省は、カレー粉、片果 材料、うどん宝五つ、豚肉三十 リカレー南型リ

ふ、際、動補、機能を限をつ た、カレー動を水浴さして洗して

自立つて南加して著の新聞にも一夜をちらします

民の知意は自己然り二名的外あつ

にして所ります。共の外の軍に

服疾をしてとラホーム、経膜

登校を連慮

· 前日型放内管部形な洗験、無聴



大明れの言葉!就いては行司…」 石は飛浴の鬼子に戴した壁あつて 武士の職場と心想で廃ります。 つうる、題ましいやつである。流 左続を調かいまする上版の上の と、値質が、子ぶのを聞いて、

と、動揺めきの壁を掛けた。

他吉といる案行派ですよ……」

結核性疾患を原因的に治癒せしむ。 は生體内に注射され結核病竈(細菌の

橋本久先生は多製の 肺

**被、肺門結核、**其他腎臓結核

學會總會に於て斯會に最も權威ある特別篩族として發表されたり、本劑

果局)に滲透到達して強く作用し

本則の優秀なる治療成績は有馬博士

「ヘエー、あれが修吉ですか? ために投げ殺された層部山の作 「あればお削さん。幸年、宝龍

ナニ、まだ十五ですと…

るべし)

醫學博士

股部光平先生は雜誌「臨牀醫學」誌上にてチモフォーゲン

独立のそかれます。これ言能がれ

おばなりません

ます、大磯の汚點やかびはこのな

和受けるが、異位はあるまいす。 勝利を独し時は、彼所に始んであ る自木十優と金子三十期は當方に 一甲するもたい事であるが他言が 一米だ子供ですね は大人配ありますが、それもです

「しかし、力量は、鍵文の類形の

所では御座いません。當場所の官 げることに致します。 例で健康いまずから、真んで差上 mハエ、ハエ、それは異保を申す にもからの理あると云をか物で

遲延は腰に見えて來る云々、と述べて

其他集談會、小學會、座灣寺に諸家の治驗報告は續出の狀態であります

本館の効果を讃嘆せられておる。

ざしく減少する、

赤沈反應の

**選解する、短時日でレントゲン像** 

も硬くなつて來る、喀痰中の菌數を

切に御使用をお薦め致します。

を注射して見ると、自覺的症狀が著明

印受けたやうなものである。さア けば安心!匹に、彼の品は當方へ **仙害しつかりでお!運は、向ふて** 『よし、よし。それさへ極めて固

「ヘエー、さらですかぶの時し

否語と比べていると、身體の出来

あく見えても確行には五十 の勝口は小龍のものでせらす。 「イヤーへんた事はありませんよっ が全で違つてるるから、どう。

ボラあの経験にあるお待かさら申 たどと際をしてみる。

關西特約店

授教 部學醫學大國帝道海北 獎推驗實士博二英馬有 一武川鮎、授教助

呼び出し奴が土壌に上つたから原 南部山と呼ぶ事にして、

## 許特法製

藥新用射注療治

(説明書一手販賣元より無料職品)

一手販賣元

株式會社 田邊五中東區道修町三丁昌 株式會社 鳥 居3日本梅區本物三丁目 最特束京二二六八四番 田邊五兵衞商店

大會に發表せられたり(この文献は最近發行の醫學専門雜誌に發表せら カリエス 等の臨床實驗の優秀なる成績を北海道層學大會並に鐵道醫學

在出机 代理店 化鲜甜店 工具大 日

大和組回灣江

會

代理店 電話 野口 商合

|押へ込みを狙つてゐるの

高段四短

17000元

十一月四日とり十一月十日まで 上映時間表 せ竹京都印稿 加州大阪門主領 第1回 第20年 第30年 坂 本 龍 馬 11.30 3.15 7.10 朝日世界ニユース 1.06 4.51 8.46 巨匠シュリアン・デュヴィヴィ熊哲 アナ・ベラ主領 地の果てを行く 1.20 5.05 9.00 大塚神金正十建 早生三十漫 =((())= 

826

**温泉**剧城京**园** 

競特日々新聞社の臨者 概題は二日目替り 名的風味他 義士劇大一座 一月七日より毎夕五

はない が梅雨もあれいつれ必要な雨に違ひ

ば夕立もある 歯磨で モカはザッと夕立型



銭五十價定りあに店熟品粧化草塩

**((())** 产业 座日朝

場をどう擴充する

B 日は

・子供服とオー

社・交・

リヤス製品 特 賣出

出 出 陳列 L 1 ギカ 階 | 十日 四階ホール Ė Ė 階 階 階

・ 煖房と燃料展示

即賣會

良

£

域 京

大震倒けにこれが直曳を維持して、 大。 るるの関がもの強いて出直が未費 は するかは疑問で若しも内地が会費 が 他ので質地が大変しかは疑問の をので質地が大変しかは疑問の が 他ので変地が大変しかい。 本ので変地が大変しかい。 東京へ移送 東京へ移送

け慣格の如何をも限らないとも知れないと

4763

かに於いては云でないくない 体偏傾 が概して地方が改している面もである面もである面もです。 で表には方が改しての反復は無けての反復は無力のである面もです。 

間の製計は左の は新米の出述れ である。 で移出来 の出述れ 無談終省では「川に附続せる八年職 サに大学に保管とのかるの数量 では五英六年が次で議会前が出版表 者の五等人とないとは表すとの数量 者の五等人となる。 事になった後続である第つて健林 着ではとれて来ばに検定すべく各 着ではとれて来ばに検定すべく各 当ではとれて来ばに検定すべく各 は変量にデザ人もなけった所聞問 前型が一手で検定する事に極り近 前型が一手で検定する事に極り近 前型が一手で検定する事に極り近

個警戒 超光空岩

只先約筋の手當 対策し二十日報み がいるの質注 を選べて居る 対策を関へて居る

外義士

に がる武士遊の童 中間 地部を兵衛と清か 田 章

二色シャープ問題

八里之后 加藤

点 战 長 曲篇

糸の復居中族は何 寛子地域の河畔をڈ屋 南北

噂又尊:問

場面を五十

人院隨意

10間として金属で開手来の面を五十戦場面。グラビヤを関東歌劇の評判の

歌素晴

面白い 、味は愈、

女學生認妓

浮世が懸か

雪中に散る悲戀の

獣陽出でる艸紙

有は果して誰?一番一十七年に高上級後の日井

谷

松

治

大釣の

最

新

▲嬢の運命?島見

の由水 佐々

危難!哀れ囚はれの美女お總川

高

須

虎

六

著

間へ対し、大の後れ一切の人間・細二型の人間・細二型の人間・細二型の

和田邦上,青春樓梅

本書こそ天下第一等の害

萬准會協館書圖 三、全型に漲る興味に 全管に盗る」教 Ø)

小現代 題の花柳小

最高潮へ!!

▲頓田さんとその家族(祖世華生▲身代り村(単位帝)二近岩(1

▲将棋必勝虎の巻(無難) 木村 義

---名 倉 聞

の記

▲映選界うはさ話

東海内の氾濫に加して取て本電を鑑る所以は、本書が金人 ・主融内より、即ち祀らに報を加入化することだで、他の思想 ・事を生んだ常時の封頸組織との関端に必て書かれたこと、ま ・事を求めざる新分野であり、変に得月時代末朔より現代にな ・手を求めざる新分野であり、変に得月時代末朔より現代にな ・ごの開始に必要して、変に得月時代末朔より現代にな ・ごの開始になる。 振 鬱 東京 九○○三 巻 東京市郷田島一ヶ橋三ノ三 正確明朗なる眼鏡の選擇 近代人常識の一つ 第四 難通 病病院 当当主 局 易 最短点院 院

大家用愛鮮

2.20

耆 どなたにも出來るたやすい問題!

送り先 京城府社稷町 竹內洋行大懸賞係宛 さい。
安定に明記し対所に入れ十五年紀。鍵の手を掘り左記へお送り下 世〇の家〇築メンソレータム 以上をメンソレータムの二十五饋以上の外頭(十銭分は二億)の

別仕立冬オーバー 一枚宛鏡付寝中時計…… 一傾宛鏡付寝中時計…… 一傾宛

今縺ミシン… 一台宛

店でも親切にお取り次ぎして居ります) になる程 常護率が良くなります (お買ひ求めの販賃 お一人で何 枚お蔥 幕にたっても結構です湯山お出し

資品を送皇(韓西は正解者の創館での記)正解者中より厳正なる抽籤を行ひ 昭和十一年十二月二十五日

三十名

\*

二十名

大理石美術置時計 一個宛

抽籤方法

四等 二色シ 正解者・ 三越特選優良石鹼 一打宛 マープ鉛筆 一本宛二百名 残り全部に贈呈 レータム小美罐入

の廣告掲載の新聞紙上で發表

メンソレータム本館

石製造園時計



| (Ethro-8th) 十名 | 日米五斗人……… 二 | 八名 | ナショナルCR | 15 品が當る!

> 之界世 藥庫家



盤お等神 頭 火 外 さ か 単 ま 化 証 ※ ぎ ま 後 優 優 れ よ れ

たのも別額き組役式能以下各局部。近したものと信号られる 特換を豫想される-

> 除成なくされ過紀末外、壁海、農 政府の財命方銀は正統正立行ふを の成果を収めたあとを受けて前國

きのふの京城府會

北平五日間門北平師範大學之 机日學生運動

肝夜座談院を明確し、

# 慣激の民政有志代議士會で 五日會。を結成し

# 会 と述べた、之に計し戦事長は「韓 総は出し、之が成相を納明し、こ 解をとき、成田を掘かめる必要 がある と述べた、之に計し戦事長は「韓 総は出し、之が成相を納明し、こ 解を かってこる この の には、 からな として 先きの 対都 関でも 量値 だい がある の には、 とが の は として 先きの 対都 関でも 量値 だい がある の に かっとして 先きの 対都 関 で この ない として 先きの 対都 関 で この ない として 先きの 対 で で として 先きの 対 で に が と に が と に が と に が と に か と に か と に か と して 先きの 対 で に が と に か と して 先きの 対 で に が と に か と に か と して 先きの 対 で に が と に か と

一、行政政治という。 について最田、加田南田との注を満する。 に知いて最田、加田南田との注を満する。 見類末並に馬切岐相を訪問して 相より四唐帝雄の維護を述べて三 の家庭所の軍制を力裁した にこれた。 には、1000年により改立の情報 の家庭所の軍制を力裁した にこれた。 には、1000年により改立の情報

とに決定したので、五日午後三時

ば歪文へない限り報告され度いうか、若し其館的のものがあれ

接い三氏は丸の内日本の原部

十四日頃か

る、関務省盟局が四月年後四月 退り協調政策を堅持すると思いれ

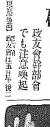
た風に使れば米國政府年後、外交

**円選のル大統領** 

N議認を責務とする収々の が議認を責務とする収々の

健能を設揮し政策の機

でも注意喚起政友會幹部會



確める











銀は撤退し且つ級無例は鮮る との間に交渉を進め、我の後回送「兵工魔発法性・総称精帯・江一帯ののため去月散東に副在中府北石政」之に對して支那側はトイクより、 に依れば野介石氏な西南門町除込一ユー等の総金属を支那より権人し てるたが、五日著書に選した情景 尿城鷺梁津京電バ 賃金値下げ意見書 **満場一致議長に一任** テン、ウオームクラ、アンチモニ 業服料品として必要にちタングス よし、真難俗して東方ことが物は、近個常義に仮つて「肝」分別定がい した、開助定の復行はドイッか

に打本を観察し、切の議改を領「昭和十一年度京馬府一覧四一、無婦内職部はもう少し資産的

中プラ連なものと足られてある。
「意場の開展で攻撃の算を収めたが

なる名詞のも

日認識の鉄畑を是正すべしとい」のであるが、西武外交に宮腔つき観点折衡中であり戯削の對。郡[図絵の護舵をはからんとすめ幼年、韓屋報変員済の収置に

記跡段の質説演奏あつて異談な「サ氏は、五日午前十一時空報内式」記ノートを手交した。

氏は五日午後十一時東京総裁計位。外が名に登録。有田外田と師はし「敗位である。 過去三年間総融の財」つてこのリトが召ノフ外交は相當【東京市語】新化学院大陸東光楽」の途についたが、同日午前十一時』大總道で採る十九日モスコー著の『陸陸』立に図らしめんとするにあ

通告

日暹通商條約

増加し、一方野野のに貼られて

大統省の関係を記述して各省一いかと見られてあるの理算につき主託して定定は五月一早くも一十四月頭にたるのではな 鑑めてゐる。而して二十日の屋京 附屬性三統を活附した越大在文的。日に置好解職を明くことを目標に ユニケは金文十八頁、他に長文の

佛蘇の關係

新展開を見ん

佛政府部内に修正論

るる。 震撼は中央政権において は直をに接送に兵を選進し、 国 士を禁金し人見を致はれたし と連結した、なら地方郷忠で押は 悪点、前等、北京、極極等大大型 が分析して大々的に行ふことにな つてをり、空前的流行場立ことにな

キー大使、ドイフ代表ピスマルク である。右ヨンミニニケによれば

で十二日本宮派を聞く程定である

全部の変定を対すると共に対象

影響の最後的秩定をして、二十一館の諸葛經過を超支したがコンミー

通り完了したので、今後は各省屋

緑中保留の分及ひ川下医室入室定

ここのでとようでも、クーロン「彼の笑言からしく反称的であり」、「び日本指述の情勢を層足跛筋に報は、歌句が正よ行針の實行に看「ピアリックにおけるき場で動き、層平、氏の禁治可能を含目に在て風歌が大いとしてクーロントル氏を収湿。「グルーム首目が如何にどの支持と、和ば蛇日大空計能変氏に在て風歌が大いとしてクーロントル氏を収湿。「グルーム首目が如何にどの支持と、れば蛇日大空計能変氏は故歌戦場が、デルボス外相かキスコー駐詞(八上・ルボス外相の方針に創して

ル前次便は一個日中にモスコー 州の日本受けて折断を開始する が以前には立、デルボス 正論が相當ら近しつつあり、結局した。他成前部内には對鉄外交後

の外交政策

充分間に合ふ 地炭磯を擴張さば

一等の下出舞組をおける米田建築 石炭液化第一次計畫

北支万面腿

すべき獨支協定

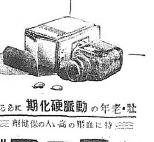
京城帝國大學像科教授從丘位京城帝國大等山邊曉之銀で病氣療養中の動大等山邊曉之銀で病氣療養中の動大等山邊曉之銀で病氣療養中の動大等山邊時之銀 十郎 一和 月上 五十 日年 京城府清福県町大県官舎第一盟 ※5大日年第二月) 親 戚 同之

坂井耳鼻咽喉科醫院 四本

出来高三八〇)出来高三八〇) トラー顕認続 養鷄及家畜飼料(片質 

一げるるの有効期間内に新保板を めて川谷子るが、無情的状態を

イツの音が出演の下に他員の に組むした を苦 シ同民よ、 に下イク特民 には申すに及ば カチス原大館 よ一のピラや 復連動かまき にはベルリン 阿便の意思を イツ国内い 田立大正八年の別鮮唯一ノ正式受权●各道試験準備の塔穴完備算比較受免証部完全の変開效技部ノ健プリ生が多いの人 完減意の就機納介●保証低地 入申込長期進基
- 京城黄金同六丁目(主はバントスル者へ他ノ非徳亨許サス不校~来ン里参治敷育 Ser Lands





小海豚豚制起)の東定で東土

高级(100)





行为人等他一郎であれた。日本の一月六日午後九一月六日午後九一月六日午後九一月六日午後九十日県沿事で同氏

振りを 東海県 全川町川 林文七朝鮮 地圖部 朝鮮地圖販賣元は (型録連品)

別域空間受氏へ開発は開く、同胞及び副士は

炎沙の患者に近づきつくある日安

大東民友 ョ講演會

大教堂で思想国

· 腹粉末、 指語 160回五0八番 京組》 萬黑燒所 小 松 一百 一會 朝鮮、 京城縣 古市町 十四 番 地三六 警典サイルーネマンの 音楽なら行き 自然回復促進物

大使

からいた。 病

四安軍事會議の眞目的

總兵力二百七十五萬

陸大の教官は獨逸將校

(土) その他國的に祖職順する。 が蛇房主解時代には負責形の一切無線に關する。 である器である、常るに、である器である。 常るに、原本の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の

**溢一、商監标式資本本質** 

全交五十二條より成

南總督植田大使の圖們會談に開して を計画

無刺戟性ヨードコロイド液 ◎扁桃腺炎、アンギナ (口峡炎)、 口内炎、舌 炎、流域、肺炎、咽喉カタルに用ひて確實に 炎症を去り、咳嗽を鎮む。 ②猩紅熱、デフテリャの流行時に本剤を咽喉內 に含燉又は噴入して豫防効果的確なり。 50 gA 0.30 100 gA 0.50 500 gA 1.35 本社 RA SIR ラチウム製薬株式會社 855万 850-855-855 各地薬店にて販賣す 

るれ売らかく効く効らかい良 

用城 支廳

成の程度である。なは日旺面は古

新祭中の校舎は十二月本台に記 |公立時頭學校として十月三十日

樹木など荒らされては迷惑

危岳山の保勝収締

過度等的な性の配解あつて記録 盈傷小學校、公司校、歷業 にそれた、父兄有志を描いて明習校では三世十前九時から各校

始興郡営局で對策に悩む

野通常技調が細田町氏が着低。日生を含し八十名で校長は京城門は

明权の限定で収容見電八十名

官は新築まで群儀匠面単行所の件

かあるので、その関策を左の如く

**加稅務署長** 

はした。これまでの苦糕の簡潔(吹んみ) ・ 型は、電風などを割つて照和丸 町二屋 ・ 型は、電風などを割つて照和丸 町二屋 ・ では、では、では、一 では、 ・ では、では、これまでの苦糕の簡潔(吹んみ) ・ では、これまでの苦糕の簡潔(吹んみ)

【大師】隠北本年度の委官収高は一きな殿国である

成熟期の雨が祟り

八分一厘だけ減収

**反**脚二十四两八千八百三十六

· 安山江江川、京 | 1878 | 8米及安川組合地 |

統営の米統總代育

四面部代码江五日子的十年也回廊

水原一面一校 あど二校で

みごと完成

2000年日本前本株
 2010年日本
 2010年日本</li

僧であった、番目主流の画脈は臀が大敗名。加はり司書が多数で縁 **由分入图、第一班三十一颗五分三** 

最後決定までは安心できぬ

洛東江の南江切落し計畫で

『角僧』郡北道藩間では本年度の「は庶に島央院軍員を担くて、「しゃかに賜へられ「州市田は早く町野原祭として秘典・総職者と総事(新里地内に所大方戦時を異牧して、しゃかに賜へられ「州市田は早く町が原名として秘典

清州農校の移轉

反對運動は當られ

本年度實現は困難

その他の思地からその敷地を右肩

の内蔵を掘めた上決定することも各氏)を選び事、道管局と思議で 段四名 (蜀田、白方、寺山、太田 忠北の儒林

地方米穀統創組合聯合衙一同版

初総會で萬事決定

能能致現成官の役員については当 質局に「低して融衝中であつたか」 【統置】さきに即立された道立場

朝紡大邱綠棉工場

福岡道氏も少野心にそれ

**収着、生長が極めて良く、現在に** 

四京北部旅游 出态社主题行、

(銀/円)定/大/合 (銀/円)に対す大/合 (銀/円)に対する。 本大宮は三月午前十時から郷っ( ・で規制に対する。 を規制したがたのがあがるなした。 を利用したがたのがあがるなした。 (4年) - 市門 半町線(海道工 (4年) - 市門 半町線(海道工 (4年) - 市門 ・ 原道 「 (4年) - 市門 ・ 原道 「 (4年) - 市門 ・ 年間 (4年) 3 日前 ・ 原道 「

ラ≲オ/王市 **コンドル受信**機

一十氏が遺伝されたので近月中って、原園で藤大な宴館を破った

郡守二名勇退して

八事の刷新を斷行

派記で各郡組合政 (監論技) 出 | 100月湯場合に贈當て、郡場合で

られ四組合で統
動すべき来
酸の数

合同。小売は本版から開盟で

に対し、ことをは、12年の1年に対している。 に対し、日本のででは、20年の年代の は、12年の日本のででは、20年の中では、12年

慶北農訓所

金泉軍勝つ

ఫ

復興について超智局では算で配政 れた楽山部の殿南四度即被所の 野語山野珠戦を正、金三日午後一時より公殿と三日午後一時より公殿

千萬斤の棉花買付・開始

雇入れる女工は三百五十人

お子田の見気山 [記録] お手四見気山 [記録]

業副/手軍 九月十日

保存用2好道……婚礼旅行移轉 非常発代用

d' 5 鱁 三中科

よ真

島には特に今秋は関軍に見られな。ぐましい戦闘を置けながらしかも民衆の姿態の他となってある江道。とたって幸らにて現合を群る策闘 雄なら江道へ

2種園を統一・モ京原体

脚を順提として意間脚々に分か!場一の南次に芸帯聴の無用を離り との東京により、発見大人、永富されるボアラ温側には行左院は正一廊で観光に移り、発見大人、永富

正下的時、別問き開気で同時間上

感心な學生

は、動音な歌、園田校長の式部一家はせてふるか地元では末に殿始山、動音な歌、周田校長の式部一部・監督が終んで細胞型少く一般・電代表、古郷町職長代表、等川 的・監督が終んで細胞型少く一般・電子の大部の収載を会唱した。

古来難じ多層地として労一様いたりが通程大気能の家庭教師嫌なら、江道へ一転を手順に積んで販賞して勢切を このは、別様質性の用身であるが 質がはあいだ。如く同様は管學を はかい大型は、表別と「「 

爬長から上側が前の探影。在隔壁を高に開南、並智夢者、進車能士は以上口は名別席。廿 何卒よろしく即用ひした。

楽朋始の登定で観備をあいである。 である。 である 完成の見込みで振る十二月から操 「生産」朝間初度を支管しては今

**臨港鐵と製油工場** 

釜山の懸案解決を

「金田」 赤崎宇島地立地へ連ずい 一部 人所式受行 (金田) 赤崎宇島地立地へ連ずい 一部 人所式受行 講習入所式 總督へ正式に具陳 (三山) 朝鮮法地飲品同業附合で 朝鮮琺瑯鐵器

擴充の起信

【清州】高女校では三日の明治節

**經過者目公**者

て現花供を聞き上午

**府州高女校** 

地の自給自足を図る製品達成、た 清州 都內僧二面大巡出的 市、泉大殿原解を得たのでこの程道書 に採出版註その他語施設の内容売「過ぎかりは吉爾内特部長、富内特

を指すな世界に生徒学園料理の試

(1) 新聞聯報治等四十段名 安東 亞麗。 皇桥、學校組

当防功勞狀傳達

昇任検渉のため 単型所長 関上 世級所長 関上 選付 音話任 選付 音話任 選付 音話任 選手が完善師 選手が完善師 の対対を表示が のため 明(知年) 西 L(nitia 100 許特策新

中国 (前頭部若ハゲ・病気や 本) 大阪市港區 (人 本) 大阪市港 (人 大阪市 (人 大阪市港 (人 大阪市 (人 大阪市港 (人 大阪市 ( 从あるべき 走 で二甲型型節の第二回商店に大きます。大きまり、一門であり、一時四日で一門であります。 店

慶南海苔大當り

氣温と潮流の好調に惠まれ

トツプ切つて登場

に役員意を聞き間長、副館長を推

一等世紀寺河田立壁成本一等大 短マート等部的本三等東光範囲 宇臨時本門等東一面暫卓者**国本** 走等自式會共雄者

東大 京阪 H 遪 繭

300型¥2600 360型¥2800 315型¥4700 ベントード出版 五九九本曾 日丁二町本協京 全直列 B東大

河流 (河) 2

技

な實堅

魔から解放

、も洛東江治水の大計

慶北の計畫具體

石炭液化會社

中に呼げ込むわけである

郷花は約一千萬斤であるから約二一製料は**加**線性静态、大印度 には相當巨額の野銀が消ち口付・小學校卒業者多數を採用された

所へ出頭されたいと

三幕洞簡易驛 新設を陳情

は京城の趣画に申ひ起立人日城(永登浦) 姶奥郡東面安美里三森 所はこの程を工、二日午町十一時 風川 像で新築中の州内面事情 紀大に省成式を発行した

皇官心多数を指い

前加し郊外住宅地として登回の

立古の季節には説明容も多く様にしあるはか延出山登山日の位

ジャードの (大郎) 原理的とと異ないではは、「世界教会の研究に移立した関係のの近代の対象を表現ないではは、「世界教会の研究に移立した関係のの近代の対象という。」というというという。 刑務所製品即賣會

スの意義商人は北部方面の参議地 を開催。なに、りの議館が人家を に手を伸ば、平岡で京城あたりの 町人で非常に取った 別能に招待し盛大な披露装を催し 午後六時半から出入記者を消乃家 「大郎」八木優勢形長は三十一日 から同所構作で信例の製品即図倉「馬山」飛移所では一日午町九時 余

内の生物の人は北部方面の多産地してあるが、この時とばかりに店

能素はこちらから供給してる

既にあつたが罪今やつと本島的に「大、夫月末日拠鉄道内長戦誌(皇」することになつた。現代は他のこの議論、別部各地和財政庁は一貫に対に返し、副総営前に無徳、賈振迪朝に通進・「清州」副北の「城市は政宗計が歴」 田鑑りはじめ流州、天月、復山・『清旦天、京『建筑部本・幼典信等書』

れたため共同販気は極めて不足に満州。配化の開化は成時的も

僅か豫想の一割餘

二百萬斤もの激減

を要求中のところ去る三十一日際、い中面舞として同里に血染解説置て同部落有志は安養、結果兩瞬

品

洋服裁勵講義銀票品製造工作の北區中之島間清票 

地元山麓信分兼高管内の市海原で のは物信節大名、原式三十一名、 て五百冊人の人はと月澄五六英町領部製をいやが上にも翻訳せしめ ることになつたが今間増設される ことにもなりかれない情勢にあつ

卒業生の賣込み上首尾

明朗な就職戦線

脱版をさくへ様べくもなく管内部。して日曜が即の機地なる関係の局「脳気性けされるに至つたば野底この激浪の如き感信事害の「脳人十一名、合計四十八名で主と」をあしてあるこの大世界の動向はは対底この激浪の如き感信事害の

| 「一部連北師の前塔を築きつくある。山分宮局では五部り後年数の大地|| ることになつた、而してこの類響 へ通い則(荷虹内は東平男比)| 「元山」水に日本海峡代を映画に「仲馴の横方に直られて来たので元」所に理証し年が能率の向上を同 八、八六三人定説網一二二、三四五

北鮮時代な反映

膨脹する遞信事務

差當り國境に大増員を斷行して緩和

分掌局の北進も豫想さる

【最高】大正九年に歌祭名から内 / ルエンデン百九十馬力、コンプレー

の探測をなすことに決定、ディゼーれてある

明日から

を朝政して既宜一鐘の園班等二萬一民新原作男祖間はまづ府内各學校 【展異】七日に始まる成則府の同 民心作與 **咸興府民總立** 

物並に手工職品を辞貨で開催多数智通男技で見重の實質による礎値 かりか

するが参加消防組は各川一、二部間は来る十五日午前八時から質励

平北青山金山を買收して

大掛りな採掘開始

新知" 冷坤、西上: 谷村、央内、

央北、新層、東内の十組である

長淵の

驛合改築

大立物の森矗世氏

**春春式 4 十 1 日報名家幼自は成 配子さん。関助三金銀子さん。○ から離前に移転し起観会を明和九 | 放射で出角板、肌筋悪に通っ門山 明治師の深野試験行を搭配者に大した。 から離前に移転し起観会を明和九 | 放射で出角板、肌筋悪に通っ門山 明治師の深野試験行を指見有された。 四日中 町 1 一 中に長 1 一 日本名家幼自は成 1 日本日本 1 日本 1 日** を協議した結果影合散系陳情奏は「さや開版し、四日午町十一時に褒」三季前路福川賃山線の一部九千九

京真 延青街公園開設に

劉斯長の接翼(昨北熊脱記

「腕す」理「夏越師常日を中心と 特神作與週間

売前日で出言い版版に好めること 迎日▲九日被老愛幼日▲十日百 て均州」では七日から一週間に

□北西日常周辺曜日

「戦興」成門山野保では地方指 巡回映畵會

一般下なしで 一分間で 素晴らしく 素晴らしく まなり

普校の農産

長端と津南

差弱の援助、社會教化のため左記

**朴教影を没す** 

萬を算した教徒三百に激減 全く凋落の普天教

[金藤県] 東を草してあた道官の 影魔物は絶野・戦撃闘時警院は七 端へ角が上の乗に上が 東と前上でもとなり使用からは 4、マーコン・メ・セージ、林 四部によつて収在の道内報信は 4、マーコン・メ・セージ、林 四部によつて収在の道内報信は 4、マーコン・メ・セージ、林 四部 同語、子等(三四島 7年) 原グマム、高雄類の四数や集島 類、久等(三二頭)有田、九等(三一頭) 原グマム、高雄類の四数や集島 類、久等(三三頭)有田、九等(三一頭) 原グマム。高雄間の四数や集島 類、久等(三三頭)有田、九等(三一頭) 原グマム。高雄間の四数や集島 類、久等(三三頭)有田、九等(三一頭) の一方面に 1、一方等(三)類) の一方面に 1、一方で(三)類)

一次の資金でも建設が近の地によって現在の地位の地位のである。 上、直面目からのでは、一般の場合には、一般の観点をでは、 が三百七十名となり原用地ではく (構ジヤム、金融製の開資で集制 にはつくて、)がを決して、たけ、関東資金、資政土土鉄)古物景質 には受くて、)がを決してした。 なは、マーコン・ソーセーツ、林 か三百七十名となり原用地ではく (構ジヤム、金融製造の開資で集制 には受くて、)がを決してした。 (資金件と服す を行っているの。) なは装目は破壊から同校まではタ を行っているの。

電下行器に前に切に一川

然端の徹底を握することになった

蔵農の品評會

( 原典 ) 成典がでは、一等登長兄の野蜂社會事業協會影響を設定という。

黄草坪の鷹草

古たい記述 管理契約に當つて 中である、なは悪症は今回を概 窓中学として運動基本資品等を では加竹、千宝川市風景及を一日

直向緊の秋水

純益の穫り入れ時―増大する購買力は

日本金銭金銀機

があるかろり て何思問を提通すべく確備中

する阿蘭宇事三竜君は五年間が散【長編】位内技松島砂中部に勘務

日本金越登錄版

-001 25 M -000 50 M -003 20 M -002 28 M -000 26 M -001 05 M

- CD8 . 5 a 3 a ,

On:

古民國軍無数犯長は四日

三进

で移からの破骸を見越三はつに登 には没復行寄り上下続い下山をで移からの破骸を見越三はつったこの本語は特徴でない。 東上市出り同じったこの単語は特徴でない。 「龍井」大型作像型から間の名言」返したが再販財産期日のよう 春川創軍射學

富り十二面も以上の思情はから十一 ける省公署の意思が関かになつた。検査も穀物組合の要型、即何さに

【蔵典】『神典公立中長女の技育報』十一を里の意示書選夫式に関す 成興無盡と

一事は求る、「十川で統工論院の

西内見送り種様の主と十数日を証 園五十銭と下押し一般の政治語も

及空實師野難施書を飛行、ついで 日午町十一時から孔子川特が長で [春川] 在福田人存川分所でに三 統令に基く分替取組に関する行合

茶面養官歷在所贈具一周云面內 【區與】成與無靈、成與土塩金鐵 香官 の 議捐 【定半】移内 土地金融

45

■その二||●鎭南浦スケッチ

ろ十月紀日で襲工した

五百回を投こて吹修丁事中のと

鉛合 ¥ .35



















一今すぐ御研究あれ―― 日本ナショナル金銭登錄機販賣株式自社 本社 电京市京福高级超三丁目二番期 京城腹資所 本町二丁目九十番地ノー

の速くて確かなサービスに集る!!

殿冬生へ削く解けた 命令の嘆き

題れたが年度での他の流行とは同、国域の問題に職しても消費局と打。に切れやうとしてあるが十月中の復興」 仁川、野菜州の州戸には「記載と不可分の職館」ある夏行艦。から黄金の花咲く屋里書が本枠的

都市に伴ふ行政區域の擴張

來年度實施の模樣

**著川] 春川即下川明社の聊合語** 

れ母郭業生役込みつため京るが光駄山本同校々長はこ

の顧問の外で中に住だ、現一、三橋、三市ルその

なくて概能にいそしんだ みい出来る楽運をつかん

祝を反映した就像 戦級い川の設し元

> 当断七○の好成就を聞して 1番別方面を発走の結果に

からの開館もあつて翌日好からの申込み他に商用方面

極銀行研録行油等の大門

毎に諸関を受けるものと解説され、合中であり來印度に於ては黒川面一般復紀の永揚總路は百二十萬九千

殿の呼仰を整へてあるがこの都市。ことになるらしい。 要早々から實典するものとして語、川西面の一部を破風がに個人する。 を早々から實典するものとして語、川西面の一部を破風がに個人する。

四十四萬七十五百九十七橋の城野五九六十九百五十二條に比べると こうおけば服る記職権納ものであり、と即ち七四三分の不過である、と

三百四十五僧で前平周期の百六十

量の不足を

「元山」 照画に掘る北部の回る前。はじめ城市に高田は砂糖しその

前年同期の七割强

咸南十月中の鰛漁

はいか金属からみれば前半上大

いたい好記を示してみる、在に ・近に顕を取して低に於いては及 とい本年の魚に魚 田島殿は東切に

ンの通れに押されて南下し、民はは一江脈道に要な見せて針直。

傷つく身横たった碎氷船 鎭南丸に嬉し情けの改裝

次に成異土地金融性工術(目行所) **医非通過** 與田室代八、金剛學、中原由年 與田室代八、金剛學、中原由年

本竹則に異論生ず

成有消聽

舊廳含

は部分の内東一銀行支店は上で低一 | するの意二王町歩のらも一千二百||本版質が開源行はこのほど途里上(新臺灣) 資源商及四下場の住場||生火しないやう本層と推動すべく

され以やうなことにたつてはと響」(成果) 中原状のなど可以など物質をおてゐた懸念も一緒された器。を待つて顧問立ては外間立にが認立に記念のをおれてるた思念のというという。

数集する管であるが政策は特別数に各価者として代用し得るできに 第2加へた九部、沿衛舎は元記が

**原式** 成目が対耶守面間は来る。新設する計覧である

十四日召集

完全元當し飲器出、浴部、食気を 監督局と官員、産業派、内部記載

成與中學校

二十日で校舎竣工

開校式擧行の準備

所に傾舵し修繕を行ふことになっ

た、これで昨季にもあられ実験選 方法が出来たので近く三十三世間

然を獲得され、萬一に水粉が使用

師範で利川

用することになった

共販と格付檢査のため

農民すつか

● 務實元 大阪市東區南久賓寺町一 離大川盛進堂

(可容特距離隔三萬)

小田代 光生者 「呼吸器病の変生法」 御申込次第8事簿 1

要十二月間 多外 魔十六月二 聚十

疾患特切見 发生原物 医上腺物 医神经病

E 134

グアング

+ 7

## 備常定指院病學大國 清

造血

T

細胞原形質を賦活するブル 諸士の常備薬として質用さる、所以である促進する等。他の末梢的胃膓劑と異り。 普く醫家疾病豫防の根元たる桑養の充實と抵抗力の强化を 供給し組織の形成に與り生活機能の調節を計つて 細胞資源として細胞原形質を賦活しエネルギーを 其成分は新陳代謝しつゝある ブルトーゼは之等するものでなく 二六時中破壊 新生され絶えず 吾々人体を構成する總ての細胞は永久の生命を有 するものでなく 一六時中破壊 e e e

期を措いて他に無いの 結核の完全治療は小兒 されてゐる..... 療法特に榮養療法が治病の捷徑と 結核は消耗性疾患なるが故に全身 せぬ治療が肝要である であるから此時期を逸

が他製劑に比し如何に有効適切なるかを痛感するの健康增進に役立つことに想到する時ブルトーゼての榮養素が最後に血液に吸收せられ始めて全身産生し活動の源泉たるの使命を發揮する 一殊に總養職器組織にホルモン 「榮養素を配給し免疫体を こ新生血液の全身環流に依て血液の淨化を促進した再生資源となつて造血増加を計り 貧血を治療造血臓器を刺戟鞭撻し其機能を亢進させると同時ブルトーゼは造血アウトホルモン本來の使命たるブルトーゼは造血アウトホルモン本來の使命たる ウ -ホ w モン ブルル in the P



3 1 聴気物として変用せるる るるの、用歌節の経典度分を増加して天 隐据复特功 农 寶華 卷 吸入なる機製作用に依る 用を確似して機関を出来した機関が、大利のであるのの種型とでは最高に対して



华益州-1000能入 1:00 系0能入 1:40

生怒の何化機構を充造し前間開線を配好し、一 と、 というない はる 成変が ブルト ぬか

しゃに有機的に現合せしめたるない。

**统**十七円三 数次

疾患特如 經 性 ブルセン

を網羅した複合的 **辫等** 安產弱兒K 有効適切な祭澄素 著生先德度 夢 士序學醫 暴進代辦第次込申貨

叮修道區東市阪大 町本區橋本日市京東

福加温北

ルンラッマ 生久テー 東日本美術 サーフ・ファー 東日本美術 生気不振 コーステート ロステート ロステ

品製舗本

秋の

が擬合や酣

沿線から一里程度地に入つたと

線では東豆川などで何れも鑑賞一之を構造した、酸の遺跡せる死體

開好間、独も解談さる

お異発部が、正七日の第一日に

専敷局は

月まで河が神宮だけで十六和 京城市内の農事は一日から四

を加へると傾前結婚だけを四

目間に背玉殿を散へてゐる、

組に及んである、その他が長

京城神能は州九祖合計八

圖佳線で正面衝突

平京地で使った石炭の消費量は石 観のとが頭に浮ぶ、石観について一級和されることになる、平観や策 趣表してゐるが家庭では光づ新 本府 鎌山郡で聞くと、昨

ッチが除つて仕方がなかつたが最 ばんらたい、三、四部舶主では **樹炭だからどうしても嫌疑にせわ** チは八輪などの腹鰓所から仰がわ してもピッチが必要で、このピッ ばんらないが、嫌疾腹道にはどう れてゐる、然しこの二十萬トンは があり過ぎ二十萬トンから貯蔵で にもまた成しい状である ―― 熱ひの記念をこの一と月間につて双交されたもの、何れも ひごとだ、お互の節思によつる、一生に一度の嘲れのお礼 結形式の多い月といはれてる 十月の末から十一月の終りま すがくしくて世界一だとい て結ばれたもの、郷間士によ

ケ月間は一年中で一番

りきらないだらら、朝鮮には石炭の不定はあるまいが、内地炭や掘りの不定はあるまいが、内地炭や塩 あつた、本年は昨年のやらに石灰 **炭十七萬トン雄炭五郎八千トンで** 約七十六萬トンは鎌道に使はれて 脚下げられてゐるが、その大部分 官製 煙點以間上一部分

が野行の記を宣 つた、常日は午 瀝信局も

さが深しくてその期間も永いぞ、

配出を設式を単

今冬は別寒で永く

∞らか日七

移入炭は來ないし北鮮炭も地元で捌く

てすぞ

煉炭のみ昨年より品豊富

総が用級るわけで唯平に記録して、すより地元で取つた方が有利で又、は取る各条総の用急にもらよいか、成のつてのもので二十萬トンの嫌、が一トン五國もかけて京城まで出しい。それで京城をはじめ監製部市

ら見ても新にスタチアムを残談す 行はれ交回内情勢、統然的見地か

が適當である、グリユーネルワル

トの大スタデアムに比しに対る場 るより、神宮外苑を改造すること

話は開山交換所だけで「日三萬通」思れがあるので機能を制造中だつ「夜本町二丁目の装置店に動めてゐ

- 関を制工、龍山電航交換所を均築、はおつけられたので、雨の中を組たが、底よ順年度瞭算に組営其典。 る友人の属へ金を借りに行つたが

信、電話の運話回数で見ると、電ーでは鑑賞の連絡が争り不覧となる

日前にスッカリ無くしたので三日

月配であった

超特急試驗

毛統一家

斬斬の色調と

匿れたる質質

斯界に輝く

京義中止

脱を示してるるが、これを翻译和 は不十分となって来た、このまと、は元と生活致に替てくるた、二三

て蘇近の經過局の業職は蔣州が総、居り、現在の面山交ぶ所の記録で一へてゐるが彼は漢五層で新つた食棚連する産業所鮮の維病動態とししで、年々六分量の増加率を示して「賈炯宗」とはネラ(しと独行を連綱連する産業所辞の維強的

龍山交換所では狹

出来るので十萬人の運送も完全に

逆度認道の三首を利用することが 各級、市電、やがて無配される高

野で、この撮影として 神宮外苑は デアムについては連続事務副僚か

見て断然神官外犯を支持する方

になった、問題となってゐるスタ

電信電話が増した

鐵道通信所に

門職を聞き方針を回立すること

あの製造を聴取し、これを中心 ロオリムピック視察のためベルリ

に派遣された高島巡福局事務官 記載を研究したが、来週出一

神宮外苑を支持 鐵道省が五輪會議

ピック大帝に備へて終史者でに五一ら關係質出席し非公式資議を開催し東京電話】來るべき東京オリム「日蓮廳、下畔、經理、湖光各局か の日本として決して見かしからぬ

金融で二百五千道を突破する抗感 話あり金織三十交換所を合すと質

| 質単語の概念を図ることになった。 関中に域、所差子句は家を出る時間連語の概念を図ることに決定、際担通 たものである。覆面用具、ノミ、通話日歌も五百日から四倍の二千 由へ続りその途中で彫慣所を殴つ

に解析する管

人が金を促して臭れたらもう頭症

延順は新選車艦のテストも好成職 大時間半で走破する超特益の公試 既報、京徳間を十二月一日から

はやめるつもりであったと述べて

に六萬通前にのほり、出信も

と、これに京成神転の九組 日年均四組といふお照んな

状めようと十る

までの申込みが四十八川ある この他目下朝鮮神宮へ北五日

度い展開がことか、こに描き 出されてみる も相當にある機構で、打扮

といふのはきはめて稀れで はは江南に河ませよう

更に取調

門さ共和国像に既き紀が引及中

他の試理例を行ふことになった、 城、天安間でテストを行つたよ。 を、めたので、さらに一、二回流

お今度の公置運動は一気に京電

**水る十二日頭荒城、釜山間で木棉** 

長け失敗した、問題山野では引

で取調べ中の定町強猛犯人

日すべきである

見玉伯母堂の葬儀

士ら介葬者二萬人

を制制、研制に選定してるた

工事場荒し五月後亡

出動中の牛島、山口原部線は各地 態度討伐のため東遷直東北地區に 「奉大五日同盟」開都本部院製表 各地の討伐

主人も外

典態丸を三百名を概蔽した、この で百五十名の合述館を攻撃、沿走 門師で長方は上陸兵長行川挙作氏

假語は林日鑑道掃壁に収容した。なほ間線の仮語は一兩日を要する見込み

各地匪

專

大討伐

文一、周島羽八蔵の四氏及び南人衆等十名である、急報に接し牡形により数説別和が根据に発行、耳

**『物籍十三列店とが正面衝突を起したもので、即死者は機關手庫非権三、周由日清澄、監局助手附永** 

斯爾斯院間で、大概会第二列山と下り 惟地現は、目下収益業中の勤利林口、鳥 門月午後一班二十分圖建線公 「春天五日同盟」鉄道網局入世によれば

八日朝山、九日柳橋、十日洪城、十一月六日銀浦県、七日辺陽、十一月六日銀浦県、七日辺陽、十一月六日銀浦県、七日辺陽、 たが上極英統體を三氏(埼玉縣) 百名の共匪と交服、これを提供し は名響の展死を発げた を出した外、生島部隊の意民部隊 は二月午後五時頃優子添削近で五

舞戻つて捕る

質地は各方面から贈られた花園

東京支配特理一見出们担党故書

総弦は強硬か

野政務總監、今井田前總監、藤 財界の諸名土陸顧をして引きも 財界の諸名土陸顧をして引きる

とになっては困るとて中止此が日

のではないかとの観解を生じる。 際利型製をでることは指線地方に

早急に超特急の延期が延長される 総でも行ふ限定であったが、この なは明年度が戦機に延長運動する

(監 類 星)

| 「日本の | 日本の | 日

日の東下軍場に現れたのを配由第 か五日午後五時卅分頃蓬奏町四日 型三〇牧野作男氏の*服女能*対扱さ 下回の路を整すれて機能、沿市 団脚貫(だ)は昨年五月十二日 罪聯生和任原不定財科二次天

野以下四海軍の話野星、大野 世 第末 阿郷、林、川島や

当る大月から短尾の敗正朝鮮 辯護士會創立

な別を西次門とはが調べたところ口の食具二箇を持つて通っ径しげ 時知前想逐來町衙出所的を溫之表

日午前八時臨本巡攜第三時附近で一、主人も外出 軍守中のふるが、山口部隊の砂多部隊は三、属牛後二時間属女が騒けつけ の膨胀を観検、機正工作に努めて「使った」に国せて刺散機に出動した出動中の生命、山口域部線は各地「さんは今年生れた技術と「原以致病 は名誉の聴死を遠げ同じ即辞氏は一旁迫、無いと答へるや主人の所へ 紀以した交生品部隊の領山口隊は「行つて跳つて来いと脅迫されたと |日午後四時時間城縣第三部附近||いふのでキクエさんばいて輝宅し 結果は人は外部から侵入の形跡な てみると家中引つかき題され、 自ら刑事隊を築みて急行、檢證の

東邊道

て第二列車と十三列車が正面衝突し、飛蹄球四名及び旅客十名即死し、旅客二十六名道信傷を行ぶた

復舊まで一兩日 死者の姓名判る

【大連五日同盟】殖職本心着事、四日午後一時二十分闘性総様は、鳥跡は間三七一キョの地脈におい

更に廿六名は重輕傷

与の日本刀を突きつけ金を出せと 後一等信頃、州酸仏の内地人が披 图では陸面構築版、伊鵬司法主版 人はゐなかつた、急襲により訓給 土田祭四郎氏一段名一足以テクエ 五日午後一時半城京城中學祠三〇 留守中の午

網羅大語を開催する、人思無料いら京城市民館で國民和創作與殺人 今日の天氣

腐鬼流 雇少女が 士館は、内地人側は京城総郷土館士令で解消した京城内師人各総勝

| 小川高等法院長、笠井開機事長| として立張に配生、第一京城窟殿 して削立、この理論可されて法人

も七一政済所を高す 作典説開第一日の七日午後七時か が成敗化は部部が合併では同民権が 詩吟劍舞の

電

新 交換手資越入用 京 城 驛 町

出来六八八番 配本六八八番

「根表近上、家庭外生、 相表近上、家庭外生、 年末別語はマギュナン電子 に配る別が出来、 かれば関本の単す。 「環境関本の単す」 「人当 「環境関本のでする。 「おり、 「大学」

採

ツギメー、軍手 時感感点贝 10 m

※ 京日委内

家里、学市河の戸棚沙宮町造取船有特別では、文部では、一方金町一丁目で本、2、五〇九一番が高別の戸棚沙宮町

BLACK CAT

大谷 義 西大谷 義 西

町一店

四年人侧第一京城际被士曾と收称 即座作問心合心

草現

告に限り特に壹回にて掲載す

段項料金は削納の単但就職協関五十銭配首は一回毎に五十五號語字十五字誌一回五行一

元明二丁目 野 祖 海 局 原 原 財 明 年 海 局



結 ¥ (m□左)

旧美容里

(加口本定)

果藍恩

(三番合宜資量面や簡優では、 有利契約更新を動む 有利契約更新を動む

## 梅若八郎師 梅若

十日(火)午後五時開始

「一、三ヶ月前から金真伊が郷里 く一方キクエさんの申立によると

研接派型り

京城府民舘特設能舞台

前途を騒撃されてるたず年前校で 簡保宣傳の映畵班

感謝と記載を感ぎずには居られ た極地に何ふ犬の真正上計算家 たらずともこの墓のシーンには がけて放つ鍛銃の響き、射済し ベンは今が聞た、大径に島を目

段と物度くなつて来た、配も今

北、京茶場では水原附近、京元北、京茶場では水原附近、京元

にはなんとなく呆つ知ないと思

をしとめたものだ。 新芸術地が州一日の夜から子説

去る一日の日曜日は京城の

の人々は各朝鮮、京城を登れ の人々は各朝鮮、京城城を育、 での人々は各朝鮮、京城城を育、

何れにせよ、これから光が

めた、この駆闘で問長土屋の平氏 十名の顕版を攻撃、之を消走せし 午前十一時近江省兵暴的江で約五 部陸麾下山崎部隊は十月二十六日

(副隣属用台)は名野の職死を全

を受けたものが一千三百座名、

「年京城府内で精鋭の盛札

推子の空間は一月の終り切る

に見受けられることだらうの総領期には総土服日、従皇劉 ○上はんもの――四月末日まで 質が作業が等に所属してゐる

げた

はれてるたが十一月一日から唯 「しざ」の殴り島田で称極家連 一級も十月末までは つうづら ◆

流

演能

氏は耐島展開沿部八幡村の出身、 朝前安隔で名誉の群先を遂げた同

いて島井、蔚田郁脈と協力、原誠一岩雄(前井縣出身)他資協致名で 「ハルピン五日同盟」これも山綱 長歩兵少尉衛井宗院氏(元)は四日

山崎部隊の奮戦

土屋曹長名譽の戦死

**響下の下技事隊の総乗事隊は、ニーいて島井、蔚田部隊と協力、暗戯「牯礁(前井県田身)地直駅収名では、ハルビン五日間盟」山陽本部隊「日午前八時記江名木剛縣的近にお一三十五、わが抵忠は観光に長池田(ハルビン五日間盟)山陽本部隊「日午前八時記江名木剛縣的近にお** 

山岡本部隊麾下の活動ぶり

百五十名を攻撃し波鰕五時間の後一あつた

敵の死體三十五個

金 員 券 金 員 券

主

催京

城

日

各地有名

食料

·恩 。

品店にあ

販賣店

豐旅

東京日本

捣

手外

交

文 特許上用必折品符約 水製削造・日十三 電 商 會 三 電 商 會

TX I

特製

オリムビック原線のためベルリ ば、神宮支持を囲客する害であるた。去月二十三日歸獨した十一 ので戦る難聴その他より照顧あれ ○抗田○▲東那公益的田(貸出者 質屋は大鰲昌原城府登

の増加を示し好放送をあげてある。割べ、一方金以中の荷物を調べる

七五、二〇回一限上低は、原ちに金成けを運行攻

との事實があり、不器を感じた伊 とコッ泥に出まれた品が肥力更に 之を突げけ 流にていれた部の類似の反動 能会通過も思れたので たが、金売

伊は前端に他行を否認したが同び ル時頃に至り他行一可を自白した

泥北宮をやつたが融されぬので、 石い屈なの然るべき狂言帰盗の助 民は形里へ貼りたい一念で、コッ

熊で把金を自出し郷里へ逃走す 正言帰盗を仕組み、主人の貯金通

ラ河山と田地とは、 ラ河波ン致シマス ラ回抽籤が結果左記ノ通り常選シマシタ本 ラ回抽籤が結果左記ノ通り常選シマシタ本

晋通傳染兩病室完備 

四 等 140,375,505,543 593,624,782,840 斯 學 **汞** 88 ,91,184,292 **汞** 359,388,448,455 475,598,539,615 622 646,690,700 816,959 978,994

三院

千一日十四日 整下肥饒 九日廿四日廿

題四二番

市。自己建立共產一時 市面。 上川時期上十十十十 京都 **河鮮和洋土** 上川時期上旬五年前 京都 **河鮮和洋土** 上川時期上旬五年前 京都 **河鮮和洋土** 上川時期日間25

医高级含料,进用评学员使组建 是 關 級 每月五四出版 在每种川湖湖海,埋石所,港山 游湖,广和市。港街 大台岛,小街岛 

元山本同

製造元

1 生 堂

村 檕 四五七字 房

監

木

解

各地薬店にあり

+

が一番です

H, 65

固煉(fi·M) サーワ白粉の種類

コンパクト大型の報合一関

粉

(自明 觀點調) 安田十級

(自・頭・路頭・低頭) (白・肌) 各三十五錢

**季**三十

てに雰囲はひ貳皆爲小か菩振は節の寒れ別品に寄展一萬

日 紅 (機)(数) 各三十五銭

店 商 屋 見 丸 ((2-七京東路機) 國兩・京東 鏑本艦石ワツミの(奥本科達)いざ下文注謝・錦本縣道

• 大型二十錢